

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

1項 総務管理費

総務課（内線：7395）

7目 財産管理費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
県庁舎耐震補強整備事業	49,100	73,794	△24,694	22,745	<13,500> 15,000		11,355	県負担額 24,855
トータルコスト	76,441千円（前年度 85,973千円）							
従事する職員数	正職員：3.3人							
主な業務内容	耐震補強の設計、工事							

説 明

1 事業の概要

耐震診断の結果、本庁舎、講堂棟、議会棟及び議会棟別館は、耐震安全性に問題があることが判明しており、4棟全てについて耐震補強を行う経費。

2 主な事業内容

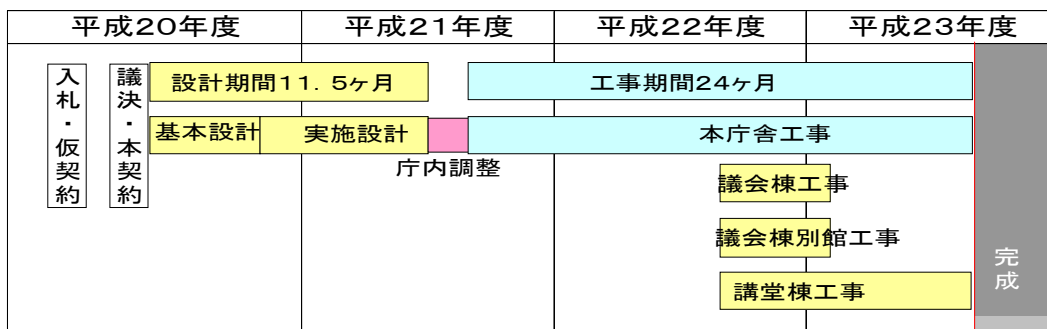
- (1) 発注方式 設計施工一括提案型総合評価落札方式（H20.10.14契約）
- (2) 設計 平成20～21年度
- (3) 工事 平成21～23年度
- (4) 対象施設 本庁舎、講堂、議会棟、議会棟別館
- (5) 工事内容 本庁舎を免震化、講堂他3棟は構造補強、劣化部位（外部建具・外壁劣化）の改修
- (6) 既契約額 2,268,000千円（総事業費：2,477,370千円（債務負担行為））
※住宅・建築物耐震改修モデル事業の補助金を活用。（補助率1/2）
起債は、後年度元利償還金の10%が普通交付税で措置される。
- (7) 平成21年度事業費
 - ア 工事請負費：47,765千円（実施設計委託料及び工事費の一部）
 - イ 報償費・特別旅費：1,335千円

本事業は特殊かつ難易度が高い工事であり、適正な耐震安全性と品質確保の観点から、学識経験者等で構成する「技術評価委員会」を設置し、設計、施工計画等について評価を行う。

年度別工事請負費実施予定額（工事請負費）（単位：千円）

実施年度	H19	H20	H21	H22	H23
事業費	19,026	53,424	47,765	862,035	1,285,750

(8) スケジュール



(注) 起債欄の上段< >書きは交付税措置額を除いた金額である。
県負担額は、起債欄の< >書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。